

母袋俊也作品集『浮かぶ像—絵画の位置』(現代企画室)刊行記念イベント

母袋俊也 [美術家] × 岡村幸宣 [原爆の図丸木美術館学芸員] 対談

絵画の位置

描くことの真実と力

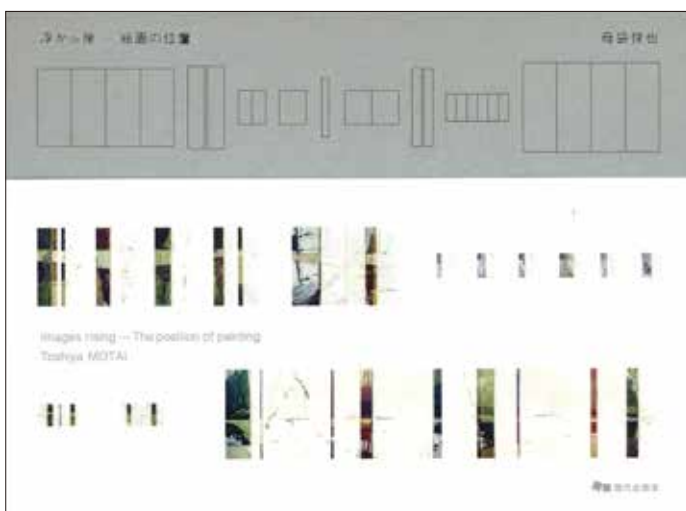


日時：2020年11月21日(土) 18:30(開場18:00)~20:00

会場：クラブヒルサイドサロン

参加費：1,500円(会場で『浮かぶ像—絵画の位置』を購入される場合、書籍代+参加費で4,000円)*ワンドリンク付/要予約

定員：25名 参加申込・問合せ：現代企画室(担当：小倉) tel. 03-3461-5082 / gendai@jca.apc.org



母袋俊也の40年近くに及ぶ画業のひとつの集大成となる作品集『浮かぶ像—絵画の位置』の刊行を記念して、原爆の図丸木美術館学芸員の岡村幸宣氏を招きトークイベントを開催します。

フォーマットの探究から絵画の現出する場への関心を深めてきた美術家と、『原爆の図』を通して芸術と社会の接点で活動・発言を続けてきた学芸員。それぞれ独自の立場から絵画の「真実」に向き合ってきた二人による異色の対談は、絵画の未来を予見させる刺激に満ちたものとなるでしょう。

どうぞふるってご参加ください。

母袋俊也作品集『浮かぶ像—絵画の位置』

2020年10月刊行 定価3,200円+税
発行・現代企画室

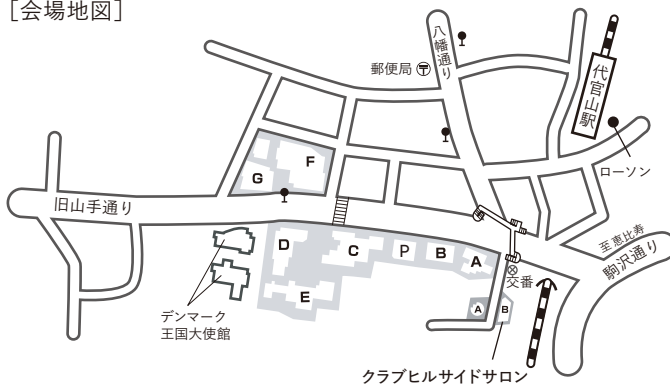


もたい・としや | 1954年長野県生まれ。東京造形大学絵画専攻卒業。1983年から1987年までフランクフルト美術大学絵画・美術理論科でライマー・ヨヒムス教授に学ぶ。「絵画におけるフォーマットと精神性」を制作・理論の両面から探求、近年は「絵画・像の現出する場、位置」に対する関心を深め制作展開している。



おかむら・ゆきのり | 1974年東京都生まれ。2001年より原爆の図丸木美術館に学芸員として勤務し、丸木位里、丸木俊を中心に社会と芸術表現の関わりについて研究、展覧会の企画などを行っている。2016年に著書『《原爆の図》全国巡回』により、第22回平和・ジャーナリスト基金奨励賞を受賞。

[会場地図]



ヒルサイドテラス・アネックスB棟2F
東急東横線「代官山」駅徒歩3分
渋谷区猿楽町30-2 Tel. 03-5489-1267
<http://www.clubhillside.jp/access/>



現代企画室

〒150-0031 東京都渋谷区猿楽町29-18 ヒルサイドテラスA棟
Tel. 03-3461-5082 Fax. 03-3461-5083

www.jca.apc.org/gendai/